

日本顕微鏡学会第63回シンポジウム「顕微鏡オンラインフォーラム2020」  
Q&A

【オンライン会議全般について】

Q. オンライン学会とはどのようなものですか？

A. オンライン学会とは言っても、その方式は何種類かあります。時間通りにライブ発表する形式や会期前に動画を収集し、オンラインで公開する形式(オンデマンド形式)もあります。本シンポジウムでは、オンデマンドを中心とし、一部ライブ形式を盛り込んだ形で開催します。

Q. 参加にあたって、必要な手続きや機材は何ですか？

A. 参加登録者のみがライブ発表および配信視聴、質疑に参加可能ですので、参加登録は必須です。機材としては、インターネットに接続できるPCやスマホがあれば会期中いつでも参加可能です。

Q. プログラム(時間割)はありますか？

A. 11月20日(金)、21日(土)にプログラムを作成の配信(ライブ講演+オンデマンド配信)を予定しておりますので、そのプログラムはございます。また、オンデマンドの動画については、11月20日(金)～12月21日(月)までの配信期間内で、ご都合のよろしい時間帯に、何度でも繰り返し視聴できます。

Q. ライブ配信ではない場合、質疑応答ができないのでは？

A. オンデマンド形式では、学会ホームページのコメント機能を使って質疑応答を行う予定です。講演者への質問締切や質問への回答に締切日を設けていますので、日程一覧よりご確認下さい。

Q. ライブ配信時間に視聴できなかった講演を、後から視聴することは可能ですか？

A. 参加登録者については、ライブ配信を録画したものを、会議後も視聴可能とする予定です。

Q. 企業展示会はありますか？

A. バーチャル空間での企業展示やオンライン商談室を予定しています。

出展希望の企業様は事務局(m-forum2020@eng.hokudai.ac.jp)までお問い合わせください。

Q. 企業セミナー(ランチョンなど)はありますか？

A. オンデマンド型形式でのオンライン企業セミナーを予定しています。

セミナー希望の企業様は事務局(m-forum2020@eng.hokudai.ac.jp)までお問い合わせください。

Q. 企業広告を出せますか？

A. 出せます。希望の企業様は事務局(m-forum2020@eng.hokudai.ac.jp)までお問い合わせください。

Q. ポスターセッションはありますか？

A. eポスターセッションを用意しています。オンデマンド形式でのeポスターセッションです。なお、学生を対象に、優秀な発表をされた方には表彰致します。

Q. 懇親会はありますか？

A. 懇親会の開催は予定しておりません。

Q. 要旨集はありますか？

A. 電子ファイル(オンライン)での要旨集を発行します。今回は、Microscopy誌のSupplement号への掲載はございません。また、紙の要旨集は発行致しません。

Q. オンライン発表時の著作権の帰属はどのようにになりますか？

A. オンライン学会発表でのコンテンツの著作権は発表者に帰属します。要旨集については日本顕微鏡学会に帰属します。

#### 【参加登録について】

Q. 参加費は税込みですか？

A. 正会員の参加費は不課税です。連携・協賛学会会員・非会員の参加費は課税対象となります。

Q. 参加費の振込は可能ですか？

A. 振込も可能です。

Q. 一度参加登録を行えば、期間中は何度もログインして視聴可能でしょうか？

A. はい、可能です。

#### 【発表者向けの質問】

Q. オンデマンド動画・eポスターをどのように作成したらよいのか分かりません。

A. OfficeのPower Pointを使った動画作成マニュアル、オンライン会議ソフトを使った動画作成ガイドをホームページにアップロードしていますので、ご確認下さい。

Q. 動画ファイルの形式指定や容量制限はありますか？

A. 必ずmp4形式でのご提出をお願い致します。容量に制限はございません。

Q. 発表時間の制限はありますか？

A. 企画セッション講演については、各セッションで設定された時間でお願いします。一般演題については、15~20分を目安にお願い致します。eポスターについては、10分以内としてください。

Q. 企画セッションへの講演申込希望を出せますか？

A. 講演申込希望を出せるセッションもございますので、申し込み時にご希望下さい。ホームページ演題募集の各セッションの概要に、申し込み可能なセッションも記載しています。申し込み後、各セッションや事務局側で調整してプログラムを最終決定します。プログラムの時間枠の都合上、ご期待に沿えない場合もあることをご了承ください。

Q. 配信された動画のセキュリティ対策が気になります。

A. 会期前に通知したIDとパスワードを使用して、動画を視聴することはできますが、そのダウンロードはできない設定になっています。また、ライブ動画についても、録画機能は使えない設定になっています。一方、他デバイスを使っての講演の録画・録音・撮影については、参加者のモラルを守って頂く他に方法がありません。この点を理解し、十分に注意した上で、講演申し込み・発表して頂きたく思います。